

不適合情報

2018年11月19日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	サービス建屋フロンガス検知器点検時、熱分解ユニットに基板不良を確認した。当該基板を交換。	
2	2号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)軸受け部カバーの破損を確認した。当該カバーを修理。	
3	6号機	原子炉建屋天井クレーン点検時、補巻ロープガイド減速機軸受給油(グリス)管に折損を確認した。滴下なし。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	6号機	ほう酸水注入系タンクの温度制御不良を確認した。当該事象の原因を調査。	